

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名

こどもサポート教室「きらり」宇部鶴の島校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。また、個別のスケジュールに沿って活動してもらうことで、同じ場所に大人数が多いということのないよう配慮することができています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、指導員、保育士を2名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		発達障害の方へのバリアフリーとしては物理的構造化を行っております。しかし、体の使い方が不器用な方や身体的な障害をお持ちの方へのバリアフリーとしては階段の手すりしかないことが課題です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		支援ミーティングや研修等を頻繁に行い、情報共有や改善案を話し合っております。今後は職員全員がミーティングや研修と「PDCA サイクル」とを意識しながら取り組むことが課題です。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			意見箱の設置は行っております。評価表の配布は今回初めてなので、今後はこの表を活用したアンケートを実施し、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	開所一年目の為これまでには公開していませんでした。今回当社HPにて公開致します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		きらりの他校舎との交換研修を行い評価をしています。きらり外部からの評価も行うことが今後の目標です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			初任者研修、定例研修、交換研修、当社の発達支援研究所の研修など、毎月行っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			指導員、児童発達管理支援責任者で各利用者に必要なアセスメントを計画し行っております。支援中のお子様の様子や、モニタリング会議や送迎時に伺える保護者様からの情報やニーズから、サービス計画を立てております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			スケジュール、ワークシステムについての標準化されたアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のプログラムは曜日別で一人のスタッフが立案しているが、立案されたものに対し毎日のミーティングでチームで意見交換を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動内容、活動順番など変更しています。

⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用者様が飽きないように一人一人に合った余暇活動や学習内容を考え実施しています。外出など長時間必要な余暇活動は休日に行っています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動で学んだことを集団活動で生かせるような計画を作成しております。また、利用者様毎に個別活動と集団活動それぞれの目標を設定し、目標達成の為の支援を行っております。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝ミーティングで、支援上の留意点、スタッフの役割分担やグループタイムでの内容などを確認しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	職員間での当日の振り返りはできていません。週1回のミーティングで情報共有をしています。緊急性のあるときにはすぐに情報共有を行っています。当日は送迎で振り返りをするのは難しい為、今後は翌朝振り返りをするのが目標です。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援後すぐに支援記録を記入しています。その日の目標設定・評価・今後の課題の記入をしています。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性の判断や目標達成の為の支援内容の検討を行っています。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			利用者様の支援中の様子を基に、ガイドラインの総則の基本活動の中から、優先順位をつけ目標を設定し必要な支援を行っております。	
関係機 関や 保護者 との 連携 関係機 関や 保護者 との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者と担当指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			利用者様の様子は送迎時に学校の先生と情報共有させていただいております。年間計画や行事予定は各学校のホームページを確認しております。下校時刻について先生と電話やFAXで連絡調整をさせていただいている学校もあります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は医療的ケアの必要なお子様のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者様をご希望された時には事業所に行き情報共有をさせていただいたことはありましたが、就学前の情報は保護者様からのみ伺っておりました。今後は就学前の園や事業所との情報共有も行うことが目標です。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ学校を卒業した利用者様がいらっしゃらないので提供したことはありませんが、卒業される際には情報提供をさせていただきます。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達障害者支援センターと連携し保護者様向けの研修を行いました。研修は指導員も受けました。	

連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今は、事業所内でのルールを守ることを目標としているので交流の機会を設けていませんが、いずれ交流の機会を設けられたらと思います。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	まだ参加できていません。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やモニタリング会議などで、発達の状況や課題について良いこともそうでないこともお伝えしております。保護者様からも教えていただいております。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			外部講師によるペアレントトレーニングを行いました。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定や利用者負担については契約時に説明させていただいております。支援内容については日々の送迎時やモニタリングの際にお伝えしております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様からのご相談には助言をさせていただいております。また、お子様へ学習の必要のある内容であればその課題についての教材を作成し1対1学習で実施しております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は行えていませんが、今後は行えるよう検討していきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった時にはすぐに対応し、体制の整備と保護者様へのご報告をさせていただいております。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログを定期的に更新し情報発信をしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の記載のある書類は鍵付きの書庫に保管しています。破棄する際は必ずシュレッダーをかけています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			口頭だけではなく視覚的に行ったり、共通の文書ではなく理解しやすい文書を作成したりして情報伝達の為の配慮を行っております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	保護者様のご意見も参考にし、今後検討していきます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは保護者様に配布していますが、防犯マニュアルは配布しておりません。職員間では防犯、緊急時についての訓練は毎月おこなっており、感染症については研修を行っております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			写真やイラストを用いた視覚的教材での学習と実際の避難場所への移動の訓練を毎月行っております。

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員研修を行っております。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束が必要になる可能性のある利用者様のみ保護者様に事前に説明をし、計画に記載をするようにしております。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在は、食物アレルギーの方がいらっしゃいません。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットについての事例研修を行いました。事例はいつでも観覧できるようファイリングしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」宇部鶴の島校 保護者等数（児童数） 21 回収数 16 割合 76%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		○		（ご意見） ・十分です。・少し狭いと思います。・部屋が狭い。もう少し広いと有難いです。 限られたスペースの中でお子様たちが安全に活動できる、一人一人のスケジュールを作成し、活動エリアにいる人数の調整を行っております。思い切って体を動かして遊んでもらう為に公園や1階の駐車スペースでの外遊びを行っております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			（ご意見） ・先生の目が届かず階段から落ちたこともあったので怖いです。 スタッフ配置、スタッフ同士の声掛け、お子様の障害特性、お子様同士の相性などに更に配慮し安全に過ごしていただけるよう支援していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		（ご意見） こどもの活動場所は2階ですが、移動手段が階段しかありません。足が不自由な子には昇降が難しい環境かもしれません。 今のところは階段しか移動手段がないため、2階に上がれないお子様のご利用があったときには1階の個室での活動を検討したいと思います。
	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	○			（ご意見） すぐく親身に考えていただいています。 今後もお子様と保護者様のニーズを考えた上で、客観的に分析し計画を立てていきます。
適切な支援の提供	⑤	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	○			今後も固定化しないよう活動プログラムを工夫していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は、事業所内でのルールを守ることを目標とし、交流の機会を設けていませんでしたが、いずれ交流の機会を設けられたらと思います。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			今後も保護者様の不安をなくせるよう丁寧に説明をさせていただきます。
保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			（ご意見） ・仕事等で忙しくなかなか面談に行くことができていません。 10～19時の営業時間内での面談は難しい保護者様もいらっしゃるのて検討します。

	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○		今後ご相談があれば、助言やお子様への学習をさせていただきますと思います。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○	(ご意見) 保護者同士の交流会があればいい。 保護者様同士の交流の場を設けられるよう検討致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		今後も、迅速かつ適切に対応していきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		今後も、情報伝達のための配慮をしていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		○	ブログでの公開をご存知のない保護者様も多く見られた為、今後はブログを公開していることを保護者様にお伝えしていきたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○		今後も個人情報の取り扱いには注意していきます。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○		契約時にお渡ししておりますが、年度毎にお渡ししたいと思います。
非常時等の対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		今後も避難訓練を継続していきます。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか			(ご意見) ・いつも楽しみにしています。・勉強する場所という意識がある様子。嫌がる様子があるわけではない・行かなければいけないので嫌だとは言わないが、楽しみにしてはいない様子。・子どもが通所を嫌がる時は、子供の興味を考えて指導して下さっています。 今後も利用者様一人一人の特性や興味関心に寄り添った活動内容や学習内容を検討し支援していきます。
満足度	⑱	事業所の支援に満足しているか			(ご意見) ・すごく良くしていただいています。・満足していないことはないのですが、ケガが少し多いように思ったので、他の子と比べ体幹が弱いので専門家とまでは言わないがきちんとした職員がいればもっと安心して預けられるかなと思いました。・支援には満足しているが下校時間がかぶるので送迎を希望すると通所日数が増やせません。 利用者様と保護者様のニーズに少しでも応えられるよう、支援内容、環境設定、送迎について今後も検討していきます。

- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
 - ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。